

パブリックコメントの内容と町の考え方

番号	受付日	ご意見	意見に対する考え方
1	11/23	<p>1) 1番目の項目の4行目に町の多様性を拡張とありますが、隣接する市に所在する竹富町役場新庁舎に集中的に竹富町職員（以下本文では職員と略記）を配置する本事業でどのように多様性を目指すのでしょうか。高度で先進的な情報技術が実現すれば竹富町内の島々に職員を人口比などに応じた分散配置することが可能になるとは思いますがいかがでしょうか。またそのことは町の多様性の実現にも貢献できると考えますがいかがでしょうか。</p> <p>2) 2番目の項目の1行目から2行目にかけて、「島じまの誇りと個性がきらめく日本最南端の・・・礎とします。」とありますが、地域特性を大切に地域の核を作るためにも各島に配置される職員のさらなる増員が必要と考えますがいかがでしょうか。</p> <p>3) 2番目の項目の3行目から5行目にかけて、「島々に根ざした・・・「ばいぬ島っ子」を育成し、次世代を切り拓きます。」とありますが、各島で育った次世代を担う人材が将来それぞれの育った島に所在する町役場（支所・出張所を含む）に勤務することを選択しやすい環境を整えるには、各島への職員配置数を増加させる必要があると考えますがいかがでしょうか。</p> <p>4) 2番目の項目の3行目から5行目にかけて、「海の日や海の月間での行事や青少年教育を通じて・・・雇用・就労の場づくりへと誘います。」とありますが、青少年教育はやはり石垣市に建設予定の庁舎で行うのでしょうか、非常に効率が悪いと思います。各島の出張所などの機能（先進的な情報技術の実現を含む）と人材が強化されれば各島で対応が可能になるはずですが、繰り返しになりますが以上の1)から4)について、お考えをお示しください。</p>	<p>これまで、竹富町新庁舎建設のあり方検討有識者委員会（以下「あり方検討委員会」という。）での議論において、石垣庁舎を優先に着工するとされています。</p> <p>石垣庁舎を整備することで、安定的な行政サービスの維持確保と住民の利便性向上を図ることができそうです。今後、各出張所への分散配置の検討や、適正な職員の配置数、庁舎規模等の検討を進めてまいります。</p> <p>4) 青少年教育は町内全域での取り組みが必要と考えます。その中で、石垣庁舎は情報発信の場、交流の場と位置付け整備してまいります。</p>

		<p>宿泊施設の規模を算出した根拠についての資料も開示されない限りコメントをするすべがありません。</p>	<p>簡易宿泊施設整備を行うにあたって、民間事業者に提案を求めた内容は、</p> <p>1 団体 25 人(町内小中学生の行事や交流会の際に滞在する場合)</p> <p>令和元年度学寮生 49 人(町内出身の高校生が閉寮時に滞在する場合)</p> <p>妊産婦用宿泊者数 3 人/月(過去3カ年平均)といたしました。</p> <p>事業者より提案された内容は、業者選定委員会において、審査・決定をしており、一つ一つの段階を経て、今回の基本設計概要への意見募集となりました。</p>
2	11/23	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊9室を契約当時参考資料の16室程度まで増やしてほしい。 → 欠航の際、宿泊予定日数以上に石垣に留まり、宿泊その他の費用がかさむ。特に小さい子どもを連れている時など、泣き声などで他室に迷惑をかけたくないと考えるとそれなりの宿泊施設を探すことになり、費用負担が増える。 ・ 宿泊施設のうち、町内各島々から遠征のために出てくる小中学生がまとめて泊まれる 	<p>部屋数については、議会や町関係機関、業者選定委員会等の要望も踏まえ現在のレイアウトに至っております。より多くの町民の方に</p>

		<p>(10名程度) 大部屋を作って欲しい。</p> <p>→町教育委員会と学校のお金をやりくりして遠征に出るが、毎回予算内の宿泊施設を探すのに苦心している。ホテルなどだと欠航時の延泊が一部屋ごとにかかるため、学校、町教委双方の負担も大きくなる。男女それぞれがまとめて宿泊できると良い、ベッドは不要、布団で十分である。港からの近さを考えても、他宿泊施設への移動のための車両手配などの心配もいらなくなる。ぜひ大部屋設置を希望する。</p> <p>延泊時に宿泊施設での授業が行えるよう、研修室など貸し出ししてほしい。zoom など ICT 機器も活用できるようにしてもらえると、島に残っている職員が島から遠隔授業を行うことができ、授業の欠時を解消することができる。延泊時はたいてい月曜にあたり、石垣市図書館も閉館しているため、学習の場を持つことが厳しかった。</p>	<p>ご使用いただけるように整備してまいります。</p> <p>大部屋の整備につきましては、会議室や研修室を活用するなど、より多くの宿泊客が利用できるよう整備を進めてまいります。</p> <p>新庁舎内は、遠隔授業(会議室を使用)が対応できるよう、整備を進めてまいります。</p>
3	11/25	<p>5G など新しい通信の活用は設計に加味されているのでしょうか。そこにはないけどい るようにかんじるような (学校で実践されています。新聞で拝見したことがあります) 設備できないのでしょうか。</p> <p>緊急時や台風時での議会もバーチャル参加できるような (背景も自在に変えられます し)。せっかく多島一村という特異な立地を生かして、他のどこにもない庁舎にして いただきたいと思います。</p>	<p>リモートでの会議システムの設備構築や新しい通信システムを活用した庁舎づくりを目指します。</p>
4	11/25	<p>貴町の新庁舎建設計画における太陽光発電設備の設置について、次の通り反対を表明し ます。</p> <p>比類なき海洋天然資源や景観に恵まれた石垣島は、日本屈指の大自然の宝庫であり、エ</p>	<p>周辺建物との調和を図るため太陽光発電の設置は見送ることとします。</p>

		<p>コツーリズム推進の代表的な地であることは多言を要しません。取り分け当該地は島間交通の要所、また八重山諸島観光の玄関口であり美崎町の中心地でもあります。</p> <p>基本計画に依りますと、貴町新庁舎の5階に太陽光発電を設置される計画とのことですが、同施設が美観を損ねるばかりでなく、塩害や台風等による破損や毀損が想定され、メンテナンスと相俟って費用負担も嵩み、また長期的な視野で売電価格相場やランニングコストを勘案しますと、貴町の財政負担も容易ではないと思料されます。</p> <p>就いては、島のご発展とご繁栄を強く望み、推進しております事業者として断固反対を表明させて頂く次第です。</p> <p>どうか太陽光設置案をご再考頂きますよう、謹んでお願い申し上げます。</p>	
5	11/28	<p>今の計画の建物は西表本庁舎建設にすべきものです。石垣庁舎は必要最低限度の建物にすべきです。もう一度、石垣庁舎の建設案を見直すべきです。</p>	<p>これまでに、新庁舎建設のあり方検討委員会での提言や、外部検討委員会等での公民館意見も含めて進めてきた経緯があり、今後も住民投票での結果を尊重し、庁舎整備を推進してまいります。そのために先ず、現在の機能を石垣庁舎に移し、同時に大原庁舎整備に取り組んでまいります。</p>
6	12/2	<p>庁舎には町役場・議場・宿泊施設の他、町の関係機関の商工会・物産公社・町観光協会・社会協議会・ファミリーサポートが入り5階には沢山のソーラーパネルが整備され完璧な立派な庁舎となっている。</p>	<p>必要最低限の機能や設備が設置できるよう整備を進めてまいります。また、これま</p>

	<p>竹富町の最高機関の竹富町役場は災害があったら最後まで町民への指揮をとれる安心安全な場所での建設であるべきです。30億円余りの財源を使つての庁舎を津波浸水区域で建設することは常識では考えられない。支所で小規模なら理解できる。</p> <p>竹富町役場新庁舎整備事業設計から考える。</p> <p>4階の議場や議会事務局等は大原庁舎に置くべきで、現在沖銀3Fにある産業振興課・選挙管理委員会もそのまま大原庁舎に移転すべきなので設計から削除。</p> <p>3階の防災対策室・町長室・政策推進課・財政課・防災危機管理課・世界遺産・総務課は大原庁舎に置くべきで設計から削除。また町関係機関の建設は町が建設する事ではないので削除。(町関係機関は町内であつてこそ町民の為に発揮できるので竹富町に来るべきだ)</p> <p>2階の産業振興課は現在沖銀3Fにある産業振興課・選挙管理委員会もそのまま大原庁舎に移転すべきなので設計から削除。上下水道課も町内にあるべきなので設計から削除。</p> <p>社協等の町関係機関も②と同様削除。</p> <p>1階の福祉支援課・健康づくり課は町内に。税務課・町民課の一部を残して大原庁舎に。一階は出張所で出来ない業務の課の一部担当窓口を置く。フロアの配置も真ん中に通路を作り通り抜け出来るように。通路を挟んで両側に窓口を置くと色々な手続きが一度にできるし移動の負担が少ない。(嘉手納町役場1階参考)</p> <p>まとめ：1階は出張所に出来ない業務の窓口。2階会議室・宿泊施設(感染症・妊産婦・</p>	<p>でにあり方検討委員会などで議論されてきたことも踏まえ、住民の利便性を考慮し、現在の位置での建て替えを検討しています。</p> <p>町内関係機関からの要請を踏まえ、現在、石垣市内で散在する、町関係機関を石垣庁舎に集約し、行政サービスの維持、向上を図ってまいります。同時に大原庁舎整備に向けて取り組んでまいります。</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

		児童生徒対応)で石垣庁舎は2階で良い。同時に大原庁舎・出張所建設を進めるべきだ。	
7	12/3	①宿泊施設②交流ラウンジ・福利厚生施設③ファミリーサポートセンター④物産観光振興公社・商工会⑤観光協会⑥商業施設⑦議会施設⑧副町長・政策調整監室を廃止し、町長室及び応接室の規模を縮小し、これまで議会で議論されてきた当初からの敷地面積800平方メートル、15億円から19億円相当の規模の石垣支所庁舎基本設計計画を新たに作成すべきである。更に3月議会における町当局答弁の「大原庁舎基本計画設計が出来上がり次第石垣庁舎建設と同時進行して着工する」との答弁を実行すべきである。西表大原への町役場移転は本町並びに全町民の長年の重要課題である。よって同事業執行については事前に各島々町民への説明会開催必須である。	庁舎整備事業については、新型コロナウイルス感染症対策や、世界自然遺産登録を見据えた自然環境行政の拡充等、目まぐるしく変化する社会情勢を鑑みて取り組んでおります。 今後、職員の配置や施設規模、各種計画等がまとまり次第、町民のみなさまへお知らせいたします。
8	12/4	設計主旨・基本理念：平成27年に有識者委員会より提出された「竹富町新庁舎建設のあり方に関する提言」が反映されていない。行政施設は「より良い行政サービスの提供」を行う場所である。今後、整備されるであろう本庁舎、支所、出張所の計画を踏まえ各施設が行うべき役割、機能、配置人員等行政サービス向上を基本に置くべきと考えます。 各島々での行政サービスをどこまで提供できるのか？竹富町の特異性、島嶼性を考慮し総合事務局計画のもと石垣島の庁舎施設の役割、機能、規模が明確化されると思います。 提言にある住民サービス新たなシステムとネットワークまた海上ネットワークの構築が見うけられない。SDGsの観点から現計画は相反する。機能的かつコンパクトな施設が望ましい。 防災対策：町民の生命財産を守るには各島々に同等の施設を同時に整備が必要であり石垣島施設のみがあっても守るべき町民の生命財産がなくては本末転倒に思える。	庁舎整備については、あり方検討委員会の提言を踏まえ「住民の利便性の確保・行政サービスの維持」を最優先に考え、老朽化した旧庁舎の建替えから整備していくとされています。行政サービスが向上するよう、引き続き庁舎整備を推進してまいります。

		<p>環境対策：空調に頼らず自然の風また遮光による室温管理の導入 ガラス壁は断熱が低い、また台風等災害に弱い。</p> <p>景観計画：竹富町の景観条例を用いるべき同じような施設は町内で作れません。竹富町のモデル施設となるべきです。</p> <p>建築概要：なぜ計画の延べ床面積が必要なのか理解できない、住民への説明が必要 竹富町景観条例を基準に設計</p> <p>仕上表：竹富町内の材料および工芸品を積極的活用が望まれる。</p> <p>総事業費：今後の計画に各島々の施設整備を考慮の上、現計画の事業費は金額が大きすぎると考えます。提言にもあるように機能的かつコンパクトな施設を住民は望んでいます。</p>	<p>庁舎の整備においては、環境に配慮し、出来るだけ多くの町内の資材や、工芸品等が使用できるよう取り組んでまいります。</p>
9	12/4	<p>施設運営方法はどのように計画されていますか？ (宿泊部屋はどこが管理するのか？清掃、寝具の取り換え等。会議室等外部レンタル計画があればその運営方法などについて。また年間の収支計画等。)</p> <p>これらの説明会はいつ開かれますか？</p> <p>基本設計概要に「SDGsから考える環境保全」とあります。内装のビニル床等の素材は海に帰る素材を検討されているのか知りたい。</p>	<p>宿泊施設の運営方法については、町が民間企業を活用し指定管理で運営する予定であります。</p> <p>コロナの感染状況を踏まえながら様々な手法で広く情報発信できるように取り組んでまいります。</p> <p>内装の素材については、環境に配慮した素材を選定してまいります。</p>

		<p>外観は近隣の石垣市民図書館や石垣市民会館とも調和がなく、素人目に見ても時代遅れ感が否めません。</p> <p>建設予定地について 基本計画概要 設計趣旨、2.防災対策に 「町民の生命財産を守るためには、その拠点である庁舎そのものが最も安全な場所である必要があります。」とあります。 ◎津波浸水想定区域内への立地 本庁舎が立地する場所は、津波浸水想定区域内であり、災害発生時に防災拠点としての役割を十分に果たせない可能性が考えられる。 津波浸水想定区域での立地 現在の本庁舎は、沖縄県津波浸水想定図（H27.3-沖縄県-）によると、最大浸水深 5m 以上 10m未滿の津波浸水想定区域内に位置しています。 （「新竹富町役場に関する基本方針」（案）より抜粋）と今年の5月に作られた資料に記載がありますが、この地に建設することの意図がわかりません。津波警戒地区に建てるほど先行き不安なことはないようにも感じます。</p>	<p>関係法令や、基準、各種計画等（都市計画法・景観法）を遵守し整備してまいります。</p> <p>あり方検討委員会での議論を踏まえ、町民の利便性を最優先に考え整備計画を行っており、石垣庁舎に係る土地施設等調査委託業務においては、離島ターミナルから半径 500m 圏内としたところであります。 既存の防災機能及びサーバー設備は、3F、4Fに配置するなどこれまでより高い位置に設置し、業務継続が行えるよう、整備してまいります。</p>
10	12/4	<p>2階（会議室3）、3階（会議室大1小1・庁議防災対策室1）、4階（委員会室2・研修室1・議長室1）と、似たような会議スペースが多くとられているように感じます。同日のうちに会議や委員会が重なりあう事が多いということでしょうか。議長室はここまでのスペースが必要なのでしょうか。どちらも本当に必要なスペースか疑問を感じま</p>	<p>打合せ室や会議スペース数などは、過去に行った、来庁者数調査や、ニーズ調査などを踏まえ、各課ヒアリン</p>

	<p>す。もし、使用が頻繁ではないとか、重なることはそこまでないというのであれば流用することはできないのでしょうか。少し縮小させてその分階層を1つ減らすなどして建築費を抑えるなどできないのでしょうか。</p> <p>8ページ3階平面図、9ページ4階平面図、4階庁議室（防災対策室）、5階議場図面を見る限りこれまで通りの固定議場の予定に見えます。現在は固定式の議場だけではなく移動式の議場もあります。ぜひ移動式議場を導入して臨機応変にスペースを多目的に有効利用、建設費の削減につなげてほしい。基本理念のユニバーサルデザインにもつながることかと思えます。</p> <p>また4ページの防災対策の文章では町機能を運用したまま交流ラウンジを一時避難所やボランティア基地として利用できるとありますが、2階の窓に面しているところは避難所として厳しいと思う。よほど、議場のほうが広く快適で、津波に対しても安心な場所になるので移動式にして緊急時は避難所利用させるほうが良いと思う。ぜひ検討すべきだと思います。</p> <p>上段で挙げた会議室の専有面積の多さも移動式議場などを利用することで解消できると思います。年間を通して連日私用する場所ではないので既存の考え方を脱却してスマートシンプルな竹富町長議会の運営に転換すると建築費も抑える事ができ、関心を集め求心力があがるかなと思いい石二鳥かと思えます。</p> <p>9ページ4階平面図、宿泊室用途が不明</p> <p>新聞等では子供たちの遠征にも利用可能といった内容があったと思うのですがそうすると3部屋くらいは大き目の団体で利用するようなスペースがあると使い勝手が目的にあっているかと思えます。現状は大人が個々に利用するようなイメージでしょうか。</p>	<p>グを行い必要な規模をまとめました。執務室のスペースに関しては、必要最小限にし、建築費の抑制に努めてまいります。</p> <p>一時避難時や防災関連ボランティア基地としては、庁舎全体を活用し、少しでも安心して利用していただけるように、議場やその他執務室及び宿泊施設などの活用を検討してまいります。</p> <p>簡易宿泊施設の用途については、町民の方の利用を優先に、個人での宿泊希望者</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>そもそも町民が本宿泊スペースを個人で利用することは可能なのでしょうか。</p> <p>8ページ3階平面図、観光協会スペース</p> <p>石垣支所の位置は離島ターミナルにも繁華街にも近く観光客の往来がある場所です。支所内に（できれば1階路面側など入りやすい場所）町の物産を集めたお土産販売店舗スペース（空港にあるような物産公社？の本店のようなもの）をとられてはいかがでしょうか。町民のための役場支所ですがどうせ石垣にあるならば観光客も利用することができれば竹富町を知っていただく機会になり町の宣伝に繋がると思います。ゲストの方は意外と石垣に町役場があるよねって知っているものです。逆手にとって観光収入を伸ばすのはどうでしょうか。</p> <p>全体に</p> <p>全体的に石垣「支所」の建設費を抑えることができないのでしょうか。海に面した竹富町は今後も永遠と続く漂着ゴミの回収、家庭ごみの処理など明らかに大きな、避けては通れない問題を抱えています。</p> <p>特に漂着ゴミなどは最終処分場へ持ち込むしか手はないので今後受け入れられなくなった場合なども念頭において独自に処理できるようなシステム、焼却炉や人員の配置に対しても財源をあてていくべきだと思っています。聞けば慶良間では沖縄本島への漂着ゴミ持ち出しができず島内でなんとか処理をしているようですが焼却後の灰の処理に困っているそうです。</p>	<p>も受け入れを想定しております。より多くの団体様へもご利用いただけるよう、会議室や研修室の活用を検討してまいります。</p> <p>1F売店スペースを活用し、町のアンテナショップのような形式で、地域の特産品を利用した商品展開が出来るよう運営方法を検討してまいります。</p> <p>庁舎整備に関しては、必要最低限なものとし、建設費の抑制に努めてまいります。</p>
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

		<p>快適で便利な役場支所の建築も大事ですが見えている問題についてももっと財源を割くべきかと思います。</p> <p>財源が厳しいというなか、また津波があるかもしれない、地震があるかもしれない、大原に本庁舎が建つ予定だ・・・という中でここまで立派な支所が必要なのか疑問です。流動的に動かせ増やせるようなプレハブのままでも良いのではないだろうかと思えます。</p>	
11	12/4	<p>2階 男子厚生室、女子更生室：男子厚生室、女子更生室ついて、これは職員の休憩用のスペースかと思いますが、昼食や休憩が目的なのであれば、カフェテリアのような男女共用のスペースがあれば、十分だと思います。その方が多目的利用できます。部屋としてそれぞれ閉ざす必要性や、和室にする必要性がわかりません。</p> <p>3階 観光協会、物産観光振興公社：当初の案では、観光協会は1階に予定されていたかと思いますが。美崎町という観光客が多い立地を活かすには、やはり観光協会は1階の交差点側に置き、観光案内所としての役割も担うべきだと思います。同様に物産観光振興公社が空港で運営するようなショップを1階に設けて、竹富町の観光や物産の発信拠点にするべきだと思います。</p> <p>4階 宿泊設備は、シングルあるいはツインルームとなっていますが、町内の小中学生の遠征などでも利用できるよう（もちろんすべてカバーするのは無理だと思いますが）、よくある二段ベッドで4人や6人泊まれるような部屋もあるとよいと思います。上段で書いた議会スペースの見直しなどをすれば、宿泊設備として占有できる面積が増えると思います。</p>	<p>労働安全衛生法が定める労働安全衛生規則等の規定により、設置する事が妥当と認識しています。</p> <p>1F 売店スペースを活用し、町のアンテナショップのような形式で、地域の特産品を利用した商品展開が出来るよう運営方法を検討してまいります。</p> <p>より多くの方が宿泊できるような間取りや、ベッドの仕様を検討してまいります。</p>

